



鹿児島市立山下小学校

学校だより

令和4年度 No.6 令和4年11月1日発行

年間一事徹底「整える」

・整理整頓 ・落とし物0

【11月の目標】

生活：気持ちのよいあいさつをしよう

保健：体をきたえよう

「心の発達」と「経験」

生徒指導主任 染谷 慎治

「徳重神社まで歩き切るぞ！チェストー！！」

10月19日（水）朝の清らかな空気の中、力溢れる元気な声が校庭に響き渡りました。徳重神社を目指す5・6年生児童の表情は、みんなやる気に満ち溢れていました。

新型コロナウイルスの影響で2年ぶりに実施した「妙円寺遠行」は、先人の苦難を偲ぶとともに、徳重神社までの約20kmの道のりを歩き通すことで、苦しみや困難を乗り越え目的を達成する気力と体力を培うことをねらいとしています。初めて20km以上歩く児童も多く、心配な面もありましたが、互いに励まし合いながら徳重神社に向かって必死に歩き続ける児童の姿に感心しました。

さて、遠行から一週間後、6年生の社会科で江戸時代の参勤交代について学習しました。薩摩藩の人々は、約40日掛けて鹿児島から江戸に向かいます。一日に約40km以上を移動していたことを知った児童は（水路と陸路を利用し、現在の道とも違うことを理解した上で）、「無理！無理！一日にそんなに歩けない。」、「20kmでもきつかったのに、もっと長い道のりを毎日歩くななんて凄いな！」と、私が想像する以上の驚きと当時の人々への尊敬が見られました。これは、遠行を経験することで、「20km歩くと自分はどうなるのか。」自分の中に物差し（基準）が生じたからだと思われそうです。改めて「心の発達」と「経験」の関連について考えさせられました。

心の発達には、「いろいろな人との関わり」、「自然や動物とのふれ合い」、「学習や読書」、「社会的な活動」など、様々な経験が大切だといわれます。本校では、児童の健やかな心身の発達にむけて、「うずまき運動」や「薩摩義士記念相撲・綱引き大会」、「城山登山競走大会」などの特色ある教育活動を行うとともに、日々の授業も大切にしています。今週は「いつでも学校参観」です。ぜひ、児童の学びの姿をご覧ください。

教育・文化施設をご利用ください

11月3日（木）「文化の日」、下記の教育・文化施設で入館料等が免除になります。この機会にぜひご利用ください。

【入館料の免除】

- ・ 西郷南洲顕彰館
【問合せ】247-1100
- ・ 旧鹿児島紡績所技師館（異人館）
【問合せ】247-3401
- ・ かごしま文化工芸村
【問合せ】281-7175
- ・ 鹿児島市立科学館
※ 「宇宙劇場」の観覧料は有料
【問合せ】250-8511

【常設展示の観覧料免除】

- ・ かごしま市立ふるさと考古歴史館
【問合せ】266-0696
- ・ 鹿児島市立美術館
【問合せ】224-3400



11月の主な行事予定

- 1日（火）いつでも学校参観（8:40～15:50）
- 2日（水）いつでも学校参観（8:40～15:50）
- 4日（金）いつでも学校参観（8:40～15:50）
- 6日（日）日曜城山登山、PTA奉仕作業
あいご工作教室
- 7日（月）いつでも学校参観（8:40～15:35）
- 9日（水）公開研究会準備【5・6年】
- 11日（金）公開研究会
- 12日（土）土曜授業、公開研究会片付け
PTA広報部講演会・家庭教育学級
- 14日（月）向田邦子誕生集会
- 15日（火）かごんま弁講座【4年】
家庭教育学級
- 17日（木）就学時健康診断 ※B校時4時間授業
- 21日（月）第5回あいご部長・副部長会
- 29日（火）5年生集団宿泊学習（～12/1）

【すこやか週間】 11月1日～11月5日

【いい歯ニコリ山下週間】 11月7日～11月12日

不審者への 対応について

校区内で声掛け事案やつきまとい事案が発生しています。学校では、児童に以下の点について指導しています。

- ・ひとりで行動しない（公園等でトイレを利用するときも）
- ・防犯ブザーを身につける
- ・表通りからの見通しがいい安全な場所で遊ぶ
- ・奥まった場所や人がいない所で遊ばない

特別支援教育について

本校の特別支援学級であるあすなろ学級・はばたき学級・くすのき学級では、29人の子どもが将来の自立した生活を目指して学習しています。学習には、各教科・領域等を分けずに、これらの一部または全部を合わせて指導する「各教科等を合わせた指導」があります。今回はその中から、「日常生活の指導」と「生活単元学習」の二つを紹介します。

はばたき学級の「日常生活の指導」では、朝の会「きらきら」を行っています。話を集中して聞く、正しい挨拶や言葉遣いで話をする等の日常生活に関連することを学習します。子どものペースを大切にしながら日々の指導を繰り返すことで、基本的な生活習慣を身に付け、生活の充実を目指します。

「生活単元学習」では、「冬野菜を育てよう」という学習をしています。育ててみたい野菜を自分で選んで実際に世話をしたり、観察日記を書いたりします。長い期間をかけて野菜を育てる中で、理科の発芽と成長の学習や国語の観察記録文の書き方の学習等を取り扱います。

特別支援教育は、生活や学習上の困難を改善または克服するため、児童一人一人のニーズを把握し、適切な指導及び支援を行うものです。これらの学習を通して、多様な特性がある子どもたちが自立に向けて生き生きと活躍することを目指しています。



おめでとう ～コンクール入賞者等の紹介～

【県児童生徒作文コンクール ～鹿児島市地区審査～】

【特選】2年 Oさん 6年 Nさん



【令和4年度 第2回（7月）山下小向田邦子賞】

年 組	名 前	題 名	年 組	名 前	題 名
2	1 Iさん	たいせつな友だち	4	1 Nさん	新しい後はいといっしょに
	2 Tさん	いっぱい花がさいた		2 Tさん	二学期の目標
3	1 Nさん	あきらめるな、わたし	5	1 Nさん	新しい私へ
	2 Nさん	せいちょうできた		2 Yさん	限りある水を大切に
	3 Kさん	日曜城山登山		3 Yさん	やさしい友達
			6	1 Kさん	水泳
				2 Kさん	感謝

【令和4年度 第3回（10月）山下小向田邦子賞】

年 組	名 前	題 名	年 組	名 前	題 名
1	1 Sさん	ぼかぼか ひるやすみ	4	1 Uさん	すぐそばまでできていた秋
	2 Uさん	おいもほり		2 Iさん	思い出にのこった運動会
	3 Kさん	うんどうかいがんばるぞ	5	1 Nさん	努力
2	1 Kさん	ぼくの ゆめ		2 Yさん	一枚の葉っぱ
	2 Mさん	あきを見つけたよ		3 Sさん	世界中の笑顔
3	1 Yさん	学校生活は、いろいろな秋	6	1 Sさん	運が悪いと運が良い
	2 Hさん	もくひょうの力		2 Nさん	仲間の大切さ
	3 Sさん	わたしの新しい妹			